

青山学院大学総合研究所 2022年度研究ユニット

「19・20世紀のフランス文学とオペラ」

シンポジウム

文学と音楽のポリフォニー

—近現代のフランスオペラをめぐって—

2023年1月21日（土）

青山学院大学 青山キャンパス 15306 教室

+ZOOM

（入場無料・予約不要）

第Ⅰ部

10:00～11:30

◎ 稲田隆之（武蔵野音楽大学）*

グランド・オペラの定型化と定型としてのグランド・オペラ

——スクリーブ、マイヤベーアからヴァーグナーへ

◎ 成田麗奈（東京藝術大学）**

シャルル・グノーの散文オペラ論
——『ジョルジュ・ダンダン』序文を中心に

◎ 安川智子（北里大学）*

ポール・デュカスの《アリアーヌと青ひげ》——レヴィ=ストロースの「ブリコラージュ」概念を用いた神話論的解釈

第Ⅱ部

12:30～14:00

◎ 福田美雪（青山学院大学）*

第二帝政期のパリ社交界とオッフェンバックのオペレッタ

◎ 中村翠（京都市立芸術大学）Z/**

エミール・ゾラの《メシドール》におけるバレエ

◎ 林信蔵（福岡大学）Z/**

日仏ポスト・自然主義文学とオペラ美学との相関関係

* ユニットメンバー

** 科研費 基盤研究（C）21K00469
「エミール・ゾラにおける文学と音楽の〈美学上の相互浸透〉と実作上の帰結に関する研究」

第Ⅲ部

14:15～17:00

◎ 和田章男（大阪大学名誉教授）Z

『失われた時を求めて』における音の風景——「パリの物売りの声」とオペラ

◎ 和田恵里（青山学院大学）*

ブルーストとフロマンタル・アレヴィの《ユダヤの女》
（休憩）

◎ 荒木善太（青山学院大学）*

化粧部屋をめぐる「もう一つの」
顛末——ラヴェル《スペインの時》とセノグラフィー

◎ 澤田肇（上智大学名誉教授）*

バルザックのモデルニテ——フランチェスコニのオペラ《死神だまし》（2017）について

Z: オンラインでの参加

※ 当日、ZOOMでの参加を希望される場合は事前の登録が必要です。

登録はこちらから →

(1/13(金)締切)

